

参考資料

(生物多様性、3R、その他)

1. 健全で豊かな自然環境(生物多様性)の保全に向けた取組の展開 ……2
 - 日本型自然共生システムの提示
 - 生物多様性条約に基づく次期世界目標の設定に向けた対応
 - 百年先を見通した我が国の健全で豊かな自然環境(生物多様性)の保全
2. 3Rを通じた適正な資源循環の確保 ……12
 - 循環型社会の日本モデルのアジアを中心とした展開
 - 3Rの技術とシステムの高度化
 - 3Rを通じた地球温暖化対策への貢献
 - 3Rイニシアティブの国際的推進
3. 環境・エネルギー技術と経済成長 ……21
 - 環境技術・環境ビジネスの展開
 - エネルギー効率の一層の改善等
 - バイオマス等の新エネルギー利用の推進
4. 実効ある国際貢献 ……25
 - アジアや世界への環境・エネルギー技術の展開等
 - 世界の水問題の解決に向けた国際的取組
5. 自然の恵みを活かした活力溢れる地域づくり……28
 - 人と自然が元気な「郷」づくり
 - 美しく環境に配慮した都市づくり
 - 豊かな水辺づくり
 - 緑豊かな国土の保全に向けた美しい森林づくり
6. 環境を感じ、考え、行動する人づくり ……37
 - 環境教育・環境学習の機会の多様化
 - 国民による取組の展開
7. 環境保全対策を推進する仕組みづくり ……40
 - 市場メカニズムの活用等の検討と企業行動等における環境配慮の展開
 - その他各種対策を推進するための国の取組

1. 健全で豊かな自然環境(生物多様性)の保全に向けた取組の展開

日本型自然共生システムの提示(その1)

生物多様性とは? ~ 3つの多様性 ~

生態系の多様性



干潟



サンゴ



森林



湿原



河川



里地里山

種の多様性



遺伝子(種内)の多様性

(例) ゲンジボタルの発光周期

中部山岳地帯より

西側では、発光の周期は2秒

東側では、発光の周期は4秒



日本型自然共生システムの提示（その2）

生物多様性がもたらす恵み～生態系サービス～

供給サービス

食糧、水、木材、
繊維、燃料など



調整サービス

気候調整、疾病、水
質など



文化的サービス

精神的充足、美的な楽
しみ、レクリエーションの機会、
教育的効果など



基盤サービス

光合成（酸素と有機
物の生成）、土壌形
成など



人類生存の基盤

生態系サービスから受ける人間の福利

- ・豊かな生活のための基本的物質（食糧、住居、衣料など）
- ・健康（清浄な大気や水、健全な自然環境など）
- ・安全（資源利用の確実性、災害からの安全など）等



生物多様性の損失がもたらすもの

漁獲減少、水資源不足、水質悪化、自然災害への
脆弱性、大気汚染、局地的気候変動、土壌流失

国連「ミレニアム生態系評価」から作成

人間の健康で
安全な暮らしを
脅かす



日本型自然共生システムの提示（その3）

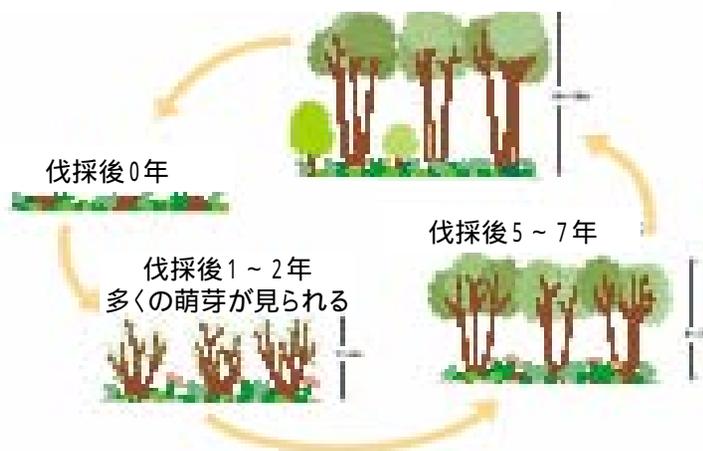


日本人の伝統的自然観には、自然との一体感や、自然を破壊しつくさず資源を有効利用する共生の考え方が見られる。

日本では、古来より、農業や林業などに伴う、さまざまな人の働きかけを通じて里地里山特有の環境が作られてきた。集落周辺の林地や草地については、「入会地」として共有し利用・管理するシステムにより一定のルールの下、維持されてきたもの。

雑木林の管理イメージ

伐採後12～20年



私たち日本人は、こうした生活環境に近い身近な自然の恵みを楽しみつつ、自然を維持して行く文化伝統やシステムを育んできたところ。